

海でも
海に行かなくても
できる!!

海を学ぼうスクール～海と日本PROJECT～

海のおもしろさを伝えたい!!

そのまま使える 海洋学習教材

教材と
指導者資料が
無料
ダウンロード

LAB to CLASS

<http://www.lab2c.net>

全国の子どもたちに、海を身近に感じてもらいたい——

そんな想いのもとに全国で活動する“多様なスペシャリスト”がつくる海の学習教材。

海の専門知識を持たない指導者(保護者)でも、すぐに実施ができます。子どもたちの興味に合わせてさまざまな切り口から海の自然や環境が学べる、体験型の海洋学習教材です。



海に行くことは
できないけど、
海の楽しさを
伝えたい!

そういうあなたに
おすすめです!



海洋学習を
実施したいけど
海の専門知識
ないからなあ

そういうあなた
におすすめです!



そういうあなたに
おすすめです!

子どもと一緒に
海について
学んでみたい!



海をテーマとした
短いアクティビティが
ないかな?

そういうあなたに
おすすめです!





海から離れた地域に、「海の学びの場」を広げたい！ 今、海洋学習を広げる意義

持続可能な世界を実現するための国際目標『SDGs』の17のゴールのなかにも、「海の豊かさを守ろう」が挙げられているように、社会の持続可能性に取り組もうとすると、海の理解や保全は欠かすことができません。

本来、周りを海に囲まれた日本人にとって、海は身近な存在であるはずですが、実際には日常生活のなかで“海との関わり”は薄れつつあり、海に関する学習の機会は足りていないとも言えない状況にあります。

LAB to CLASSは海洋の自然についての関心や理解を促進することを目的に、海の専門家が参加して作られた海洋学習の教材です。学校教育や社会教育など、さまざまな場で活用し、海の魅力や大切さを伝えてください。



LAB to CLASS is...



面白いだけではない
体験者の興味を引く「楽しさ」

古瀬浩史

帝京科学大学アニマルサイエンス学科教授
日本インタープリテーション協会代表理事

LAB to CLASSが大切にしていることのひとつに「楽しさ」があります。「楽しさ」は主体的な学習につながると考えているのです。LAB to CLASSのプログラムを開発しているのは主に「インタープリテーション」と呼ばれる分野で活動する専門家です。ミュージアムや自然公園、エコツアーといった分野が主なインタープリテーションの場なのですが、このような社会教育の場では、楽しい要素がなければ教育の機会そのものが生まれません。ですから、「楽しさ」はインタープリテーションにおける最重要要素の一つに挙げられています。「楽しさ」とは、面白おかしいことばかりではなく、知的な好奇心を刺激することでもあるでしょう。

海の現状は、けして楽しいことばかりではありませんが、参加者の興味関心をたくさん引き出し、主体的な学習が促進されるように教材を使っていいただければ幸いです。

Profile

自然公園施設等でのインタープリターの経験を経て、プログラム開発、地域振興、人材育成などに関わる。現在は、大学でインタープリテーションや環境教育を教える傍ら、NPOとの協働による多様な「海域の自然をテーマにした環境教育事業」にも関わっている。LAB to CLASS教材ディレクター



より良い未来は
誰のためにつくるのか

山藤旅聞

新渡戸文化小中学校・高等学校 生物教諭/学校デザイナー
未来教育デザイン Confeito 共同設立者

より良い未来とは、誰のためにつくるのでしょうか。家族、大切な人、今の地球をバトンしてくれた先代、これから生まれてくる子孫、さらには地球生態系すべての命のため…。私はそう思います。けれど、近年の人間活動は前者に偏ることが多かったのではないのでしょうか。これからは、生まれてくる次世代の命や地球生態系すべての命に、目を向ける時代だと思います。“気候変動の時代”を生きる我々は、何をすべきなのでしょう。それは、より良い未来をつくりたい、美しい自然を守りたい、すばらしい生きものの世界をもっと誰かに伝えたい！という想いを、一人ひとりの心に湧き上がらせることだと思います。

そんな想いを引き出してくれる教材が、LAB to CLASSには溢れています。それは、海を愛し、海の生きものすべてのために、より良い未来を目指す活動家たちがつくった教材だからです。この教材をどう活用し、どう伝えることができるのでしょうか。

Profile

ブータンへの渡航を機に“生徒自らが疑問を生み出し、解決のために行動する力”を引き出す教育デザインに取り組み始める。社会課題の解決に向けて《社会と教育》をつなぎ、多様なステークホルダーの協力のもと多数のプロジェクトを展開中。NHK 高校講座講師、東京書籍教科書編集委員。



LAB to CLASS プロジェクト

特定非営利活動法人 海の環境教育 NPO bridge

〒108-0073 東京都港区三田 3-2-21 ローランドミュージズ 203

TEL : 03-6809-5454 E-mail : info@npo-bridge.org URL : <http://www.npo-bridge.org>



このパンフレットは、日本財団「海と日本サポートプロジェクト」の助成金で作成いたしました。

私たちは、「地球環境」全体を視野に入れ 海をめぐる学びをサポートします

「海の生物や自然」を切り口に

自然科学の研究者・フィールドワーカー・多様な地域とのネットワークを生かし
オリジナル海洋学習教材の開発、海のフィールド体験、現場からのリアルな情報発信など——。

持続可能な社会に向けた“アクションにつながる学び”を

多彩な専門家がサポートします。

教材の制作／普及

体験型海洋学習教材
『LAB to CLASS プロジェクト』



教室でも、専門知識がなくてもできる
オリジナル教材『LAB to CLASS』は
教材・指導者資料&参考動画も
ダウンロード・閲覧無料

自然科学の研究者、環境教育の専門家、デザイナーやイラストレーターなどのクリエイターが、分野・地域を超えて集まり、全国の小中学生に「海洋環境と自分のつながり」を体験的に学んでほしいとの思いで発足した『LAB to CLASSプロジェクト』。多彩な人材ネットワークをいかし、オリジナル教材作成のご依頼、制作サポート等もお受けしています。

小中
高等学校
向け

環境教育・探究学習 プログラムの 企画／指導



子どもや生徒の「興味」を中心に置き
探究心を引き出す
アクティブラーニング型
授業のサポート

東京湾に残る広大な自然干潟、修学旅行先として人気が高い沖縄…日本の海の豊かさを感じるフィールド体験を《校》に、学校での事前・事後学習を加えた総合プログラムの提案をしています。全国に広がるLAB to CLASSのネットワークをつかったダイナミックな構成のものから、地域密着型の企画まで、多様な講師陣・スタッフがサポートをします。

企業・
自治体
向け

研修・ イベント等の 企画／指導



SDGsや海の環境課題をテーマとした
企業向け研修・イベントの企画
地域における環境教育の
企画支援

海洋プラスチックごみ問題や脱炭素対策で注目されるブルーカーボン、海水温上昇による環境変化…。刻々と変化する社会課題に即した《社員研修》や《ボランティア活動の受け入れ》等、企業の目的に応じたプログラムの企画・運営をいたします。また、自治体向けにサステナブルツーリズムに基づいた、地域観光力のボトムアップをサポートします。

國立科學博物館
館內導覽

地球館

地球生命史與人類

追求人類與自然共存

本館展示了人類智慧的歷史、地球上多樣化的生物彼此息息相關的生活姿態，以及生命在地球環境的變動之中，重複著誕生與滅亡的循環並逐步演化的過程。



地球史導覽

以宇宙史、生命史、人類史所編織而成的壯麗史詩為主題，透過標本、資料和影片一覽長達138億年的時間之旅。本區是將地球館所有展示室連繫起來的代表性展區。



以科學技術探索地球

觀測技術的基礎是光與磁性等相關的物理學領域，觀景可以透過多種立體顯示，直接用感官體驗物理學的奧妙。此外，也會在入口介紹地球物理學方面的知識，以及磁場等日常生活的現象。



親子探險廣場 羅盤樂園

須提前透過外部網站購買門票並預約入館時間。

本展示室以孩童與其監護人為使用對象，主旨在於促進由「遊戲」而生的親子溝通，並培養孩子們的認知能力與思考能力。



地球的多樣性生物們

在演化的道路上，生物們分別演變出不同的物種。他們致力於適應各式各樣的環境，在擁有獨特的外型與生活型態的同時，也和其他生物有著密不可分的關聯。



科學與技術的演進

江戶時代以後的科學技術根源在日本固有文化的基礎上，在汲取外來文化的同時逐步發展。



奔馳於大地的生命

地球上存在著各式各樣的哺乳類與鳥類，反映出地球環境的豐饒。他們竭力生存的姿態，如今仍充滿了動人的魅力。



地球環境的變動與生物的演化——探索恐龍之謎

現代的爬蟲類和鳥類是截然不同的生物，但透過恐龍的研究，這兩個物種的演化連續性逐漸明瞭。恐龍的身上



地球環境的變動與生物的演化——誕生與滅亡的奧妙

最早的生命大約在40億年前誕生，之後在劇烈變動的地球環境中，生命重複著誕生與滅亡的循環並逐步演化。



探索自然的構造

無邊無際的宇宙、神秘莫測的生命，以及它們的構成物質與支配規則——對這些事物的理解可以說是所有科學知識的基礎。本區會介紹科學與自然之間的關係。

9:00~17:00 (最終入館時間為16:30)
※開館時間可能會因各種原因而有所變更。

休館日
每週週一 (若週日、週一為國定假日或休假日，則順延至週二)
年末年初 (12月28日~1月1日)、薰蒸期間 (6月下旬左右)
※休館日可能會因各種原因而有所變更。

門票價格		備註
全票票價	一般民眾、大學生	630日圓
	國小、國中、高中生	免費
團體票價	一般民眾、大學生	510日圓
	團體人數須20人以上	
夜間天文觀測	一般民眾、大學生	320日圓
	國小、國中、高中生	免費
		每月第1和第3個週五 從週六的日落起約2小時。 ※採預約制

※未滿18歲以及65歲以上的遊客，或者身心障礙人士以及1位陪同者，可免費參觀常設展。
※特別展需另收費用。

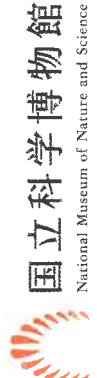
洽詢方式
Hello Dial 050-5541-8600



交通資訊
●從JR「上野站」公園口步行5分鐘
●從東京Metro地鐵銀座線、日比谷線「上野站」步行10分鐘
●從京成電鐵「上野站」步行10分鐘
(本館無停車場，請避免開車來訪。)

<https://www.kahaku.go.jp>

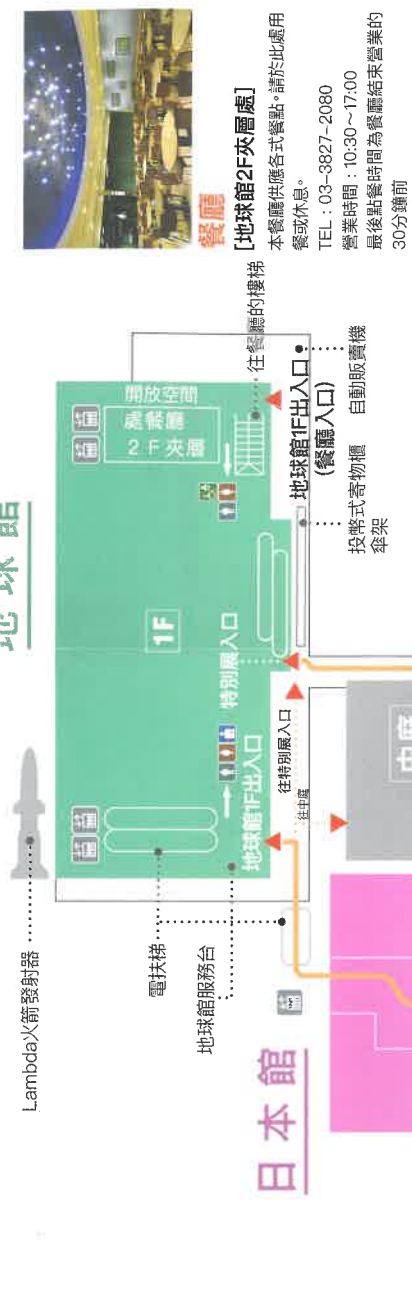
地址：〒110-8718東京都台東區上野公園7-20



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

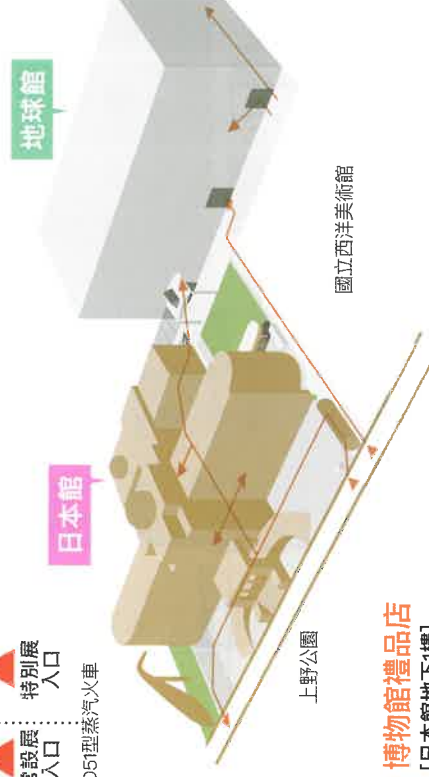
2024.1

地球館



香草花園
[地球館頂樓]
種有藥用、食用、染料與香料等
種類的香草，請盡情欣賞。天候
不佳時暫停開放。

露天展望台
[地球館頂樓]
本展望台提供您舒適的休息空
間，天候不佳時暫停開放。



國立西洋美術館

博物館禮品店
[日本館地下樓]
最遠台當作伴手禮的各式禮品、
書籍與標本等商品一應俱全。
營業時間:9:30~閉館時間為止

休息室、咖啡廳
[日本館地下樓]
設有無酒精飲料等飲品的自動販
賣機、供應便當與輕食的販賣
部。
另設有哺乳室。

